

平成 17 年 2 月 18 日

## 第 23 回獣医比較薬理学毒性学分科会 若手勉強会のご案内

若手勉強会を下記の要領で開催しますので、多くの方々の参加をお願いします。

—記—

日時：平成 17 年 3 月 30 日（水）9 時 30 分～11 時 00 分

場所：理化学研究所・第 7 会場（鈴木梅太郎記念ホール）

### <プログラム>

#### 1. 講演会（討議を含めて 60 分）

山田 真久 先生

（理化学研究所 脳科学総合研究センター 病因遺伝子研究グループ）

#### 「ノックアウトマウスの表現型と脳・神経系解析」

ノックアウトマウス作成技術は、分子機能を個体レベルで解析することを可能にする画期的な技術であった。我々研究者は、効率良くノックアウトマウスを解析する必要に迫られている。しかし、作成したマウスが早期に致死に至ることや、期待された表現型を示さないことが多々生じている。このセミナーでは、私自身が経験したマウス解析の難しさと研究の方向性の選択を実践的に解説する。ムスカリン性アセチルコリン受容体遺伝子ノックアウトマウスと骨形成因子 (BMP) 受容体遺伝子ノックアウトマウスの解析を例に、脳から皮膚まで幅の広い表現型に気がついた過程と表現型の解析を解説する。

#### 2. 研究室紹介（15分）

麻布大学・獣医薬理学教室

#### 3. 平成 18 年度春期獣医学会企画シンポジウムについて

#### 4. その他

幹事：海野 年弘（岐阜大学）・下田 実（東京農工大学）・堀 正敏（東京大学）